



梅小路だより

平成26年度

⑧

京都市立梅小路小学校
校長 加村 和美

TEL.371-7303 FAX371-6019

http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/umekouji-s/

平成26年度 前期 学校評価特集号



学校教育目標

ともに学び、「勇氣」「元気」「やる気」のある子の育成

めざす子ども像

- ・正しく言葉をつかい学び合える子
- ・マナーを守り進んであいさつする子
- ・自分を知り元気に遊べる子
- ・夢に向かって粘り強く行動できる子

以前、前期学校評価をお願いしました。お忙しい中ご協力いただき、本当にありがとうございました。集計結果について報告します。

今年度は学校教育目標を上のように設定しております。皆様からいただいたご意見をもとに、学校教育目標の実現に向けて日々の授業改善・取組の推進に努めていきたいと考えています。

全体を通して

【保護者の方からの評価】

- ◆実現度について、「A」と「B」（「できている」以上）を合わせると、ほとんどの項目（8／10）で、80％を越えており、また、「D」はほとんどありませんでした。概ね良好と言えます。但し、どの項目についても、「A」の割合は決して多いとは言えません。学校にさらに期待をしていただいているとも受け取れますが、「重要」の割合はどの項目でも90％程度あるため、今後も取組を推進していくことが求められています。
- ◆低・中・高学年の回答を比較してみると、特にどこかの学年に偏っているというようなことは見られません。上の学年になるほど良好な評価になっている項目は、「①子どもたちが楽しんで～」と「③ルールやマナーを～」です。それぞれの学年の取組ももちろんですが、低学年からの積み重ね、継続した取組、HP・おたより等の情報発信により、保護者の方に少しずつ学校の取組を理解していただいているとも考えられます。今後も、学校での取組の中身の充実とともに、それらの取組も継続したいと考えています。

【児童の自己評価】

- ◆実現度について、「A」と「B」（「できている」以上）を合わせると、ほとんどの項目（8／10）で、80％を越えており、概ね良好と思われます。但し、保護

者の声に比べ、子どもたちの自己評価では「C」と「D」が比較的多くなっています。特に「①毎日学校に来るのが楽しい」に「C」や「D」があることに関しては、担任を中心に学校全体でそのような子どもたちを見守っていかなくてはならないと考えています。低・中・高学年間の比較では、保護者アンケートとは異なり、高学年になるほど、「A」の割合が小さい項目が多くなっています。少しずつ、自分を客観的に見つめ評価する力がついてきているとも受けとれますが、その上で、クラスでの授業や活動、学校の取組を通して、自信をもって、「A」を付けることのできる子どもを育てていきたいと考えています。

正しく言葉をつかい学び合える子 に関して

【保護者の方への質問】

- ② 自分の思いや考えがしっかり言えるように取組を進めている。
- ⑤ 意欲をもって学習できる授業づくりを進めている。
- ⑥ 子どもの思いや考えをしっかり聞くようにしている。

【子どもたちへの質問】

- ② 自分の思いや考えを はっきり言っている。
- ⑤ 進んで 学習に 取り組んでいる。
- ⑥ おうちの人と よく 話をする。

◆学校の取組に対しての質問、②と⑤に関して、「B」の割合が多くなっています。それと同様に、子どもたちの回答についても、授業・学習に深く関わる、②や⑤で、「C」「D」が少なからずいます。昨年度後期との比較で見ても、今回は「A」が少ないです。学年の初めの時期でもあり、厳しめの自己評価になったとも考えられますが、校内全体での授業研究を進めるとともに、各クラスでより一層日常の授業改善に取り組んでいきたいと考えています。

◆ご家庭の取組に関する⑥については、重要度は高く認識されていますが、実現度は厳しめの評価のようです。子どもたちの⑥の回答は、比較的よい評価であり、子どもたち側は、「(おうちの人に)よく話をしている」と感じているようです。学校での指導や活動にも深く関わるとは思いますが、おうちでも、子どもたちの話に耳を傾けることが大切であると考えます。

マナーを守り進んであいさつする子 に関して

【保護者の方への質問】

- ③ ルールやマナーを身につけさせるための取組を進めている。
- ⑦ ルールやマナーを身につけさせるための努力をしている。

【子どもたちへの質問】

- ③ 進んで あいさつを している。
- ⑦ おうちの人や 地域の方に あいさつを している。

◆子どもたちの回答③⑦では、「A」「B」を合わせて90%以上が「よくできている・できている」となっています。一方で、学校の取組③と家庭での取組⑦については、重要度は高いとされている割には実程度は高いとは言えないようです。学校では、児童会や各学年が交代で朝の玄関、廊下に立ち、あいさつ運動を行っています。今では、「挨拶+(プ)1」運動も行っています。元気な挨拶ができる

子がいる一方で、「自分から」挨拶することや「顔を見て心をこめて」挨拶することに課題が見られる子も少なくないようです。ルールやマナーの指導については日々の根気強い取組が必要と思われます。学校、家庭、地域で元気に挨拶し、マナーを守りお互い気持ちよく生活できるように、指導を継続していきます。

自分を知り元気に遊べる子 に関して

【保護者の方への質問】

- ④ 食や運動など健康に関心をもつ取組を進めている。
- ⑧ 子どもの健康や体力づくりに気を配っている。

【子どもたちへの質問】

- ④ 給食を 残さず 食べている。
- ⑧ 規則正しい生活(早寝・早起き・朝ごはん)をしている。

◆⑥～⑩（ご家庭の自己評価）の中では、⑧で「A」の割合が多いです。ご家庭では、「健康」に特に気を配っておられることがわかります。同時に④の学校での取組としての「健康教育」に関しては、やや重要度が低めの評価でした。家庭での取組が基本との意識の現れとも考えられますが、今後より一層、学校・家庭が連携して、食育・健康教育に取り組んでいきたいと考えています。

◆子どもたちの回答では、⑧については自己評価が厳しく、「A」が少なくなっています。保護者の方への問い方と少しニュアンスが異なっていますが、こちらに関してもより一層学校・家庭が連携し、保健指導を進めていくことが大切と考えられます。

夢に向かって進んで行動できる子 に関して

【保護者の方への質問】

- ⑨ 家庭で学習や読書の習慣づけをしている。
- ⑩ PTA活動や学校行事に進んで参加している。

【子どもへの質問】

- ⑨ 進んで 家での学習や 読書をしている。
- ⑩ 休みの日に 地域の活動や 行事などに 進んで参加している。

◆重要度がやや落ちる評価の⑨、⑩については、比較的「C」「D」の割合が多くなっています。高学年になるほど、休日にもスポーツや学習塾など、多様な過ごし方があるとも考えられますが、ご家庭の自己評価は厳しめにつけられているようです。⑩については、PTA 活動では、様々な活動部があり多くの子どもたちが支えていただいています。また、学校行事の中でも子どもたちの姿を見ていただけたと思います。魅力ある活動にしていきたいと思っています。

◆子どもたちの回答についても、保護者アンケートと同様、⑨と⑩が比較的厳しめの自己評価になっています。全国学力・学習状況調査の中でも「読書」の進んで取り組んでいる児童が全国に比べやや少ない傾向が見られました。読書の大切や地域の活動・行事の意義については、学校からも子どもたちに伝えていきたいと考えています。

自由記述欄より（抜粋）

○教科書をただ進めるだけでなく、考え方の過程や意見を発表していくのが今どきの授業だと感じました。繰り返し勉強していただくでない「授業」の大事さを感じました。→ありがとうございます。主体的に課題に向かって学習し、自分のおもいや考えを出し合える授業づくりにさらに取り組みます。

○いつも地域の方々が力になってくださっている学校だなとありがたく思います。・・・調べ学習などでも、安易にインターネットに頼らず本物を見たり、地域の方から教えてもらったりできるとよいと思います。→学習のねらいや育てたい力について事前に打ち合わせをし、授業に関わっていただいています。いつもありがとうございます。

○晩ご飯には必ず家族そろい、TVを消して今日一日のできごとを聞ける状態にしています。勉強も大事ですが、ルール・マナー、相手への気遣いを大切にしています。

○自宅でも気を付けていることは勉強ももちろんですが、あいさつ、お礼など社会で必須とすることを大切にしています。「当たり前」と思われることが意外に身についていないように思います。協調性についても小学校生活のなかでしっかり伝えていただきたいと思います。→集団の中で身につけることのできる大きな力です。「どうして大切か」とともに挨拶すると「どんな気持ちになるか」なども合わせて、日々積み重ねていきたいと思います。今「挨拶＋１」運動に取り組んでいる学年があります。「＋１」笑顔でしょうか、相手の名前でしょうか、一言添えてでしょうか…皆さんは何を足しますか。心のこもった挨拶であふれる学校づくりに取り組みます。

○中学校生活を子どもたちにも意識させて、生活面や学習面を指導してくださっているのは大変感謝しています。不安なく中学校に行けると思っています。→今年度も下京中学校と５小学校で小中一貫教育に取り組んでいます。

○目標や子ども像が日々の学校生活のどの部分において意識され、達成に向けてどのように取り組まれているのかが保護者に見えにくいと感じております。→ありがとうございます。折に触れお伝えさせていただいていることにもふれてご意見をいただきました。学校だよりやホームページなど活用してお伝えしていきます。

※他にも様々なご意見をいただきました。今後の教育活動に生かしていきたいと考えております。お忙しい中本当にありがとうございました。